

○水生生物モニタリング調査結果一覧 (真野川D)

<真野川D 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-4 a	○	○	○	○	○	○

<真野川D 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質	底質				その他		
	緯度	経度	日	時刻 (水)		時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.12.5	08:52	09:09	8.1	7.5	砂	10YR4/2	なし	0.12	>50

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分 (mg/L)	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.12.5	08:52	7.3	<0.5	1.9	11.4	14.3	0.07	0.8	<1	0.5	N.D. (0.0014)	0.0020	0.00096

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{NHE} (mV)	含水率 (%)	IL	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成						Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)		
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm)	粗砂 (0.85~2mm)	中砂 (0.25~0.85mm)	細砂 (0.075~0.25mm)	シルト (0.005~0.075mm)	粘土 (0.005mm未満)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.12.5	09:09	7.5	471	19.1	2.2	3.0	2.710	30.3	33.4	15.3	12.8	5.2	3.0	1.2	9.5	2.3	130	0.83

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
D-4 b	真野川本流	37.7312°	140.9096°	R5.12.2	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.016	—	—	—	37	N.D. (7.9)	37	—	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒグナガカトリビケラ	Stenopsyche marmorata	ヒグナガカトリビケラ	49	0.011	幼虫	—	—	—	16	N.D. (3.6)	16	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Trichodon hakonensis	ウグイ	2	0.17	成魚	不明消化物	内臓除去	5.9	N.D. (0.42)	5.9	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Carassius auratus	ギンブナ	2	0.049	未成魚/成魚	—	—	3.3	N.D. (0.92)	3.3	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	Silurus asotus	ナマズ	1	1.2	成魚	空胃	内臓除去	9.0	N.D. (0.54)	9.0	—	
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.22	—	—	—	43	N.D. (1.5)	43	—	

※1 : 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2 : 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3 : 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4 : 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の飼料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5 : プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6 : 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で搔き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7 : N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8 : 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。